

教育目標

なりたい未来を創り出すためにチャレンジする児童の育成

みんなが楽しい串小 みんなが成長できる串小を
自分たちでつくる

めざす学校像

- 子どもたちが学校生活を楽しみ
と感じ成長できる学校
- 常に子どもファーストで考え、
教職員が協働して子どもの成長
を支える学校
- 家庭や地域の信頼に応える学校

めざす児童像

- なりたい姿に向かってチャレンジする子
- 目標に向かって、自己調整して学べる子
- 他者と話し合い、問題を解決したり
新しい考えを生み出したりする子
- 自分や友達のよさや成長を見つけたり、応援し
たりする子

めざす教師像

- 愛情をもって指導する教師
- 子どもの力を信じ、待ち、任せる教師
- 失敗や違いを宝物とし、子ども一人一人
のがんばりや成長を適切に見取り、
価値づける教師
- 授業で子どもの力を高める教師

今年度の重点(取組等)

確かな学力の育成

1. 自立した学習者の育成

- ☆教育活動全体を有機的につなげた
指導の充実
- ☆主体的・対話的で深い学びの更なる
推進
 - ・カリキュラムマップの活用
 - ・自己調整力を育成する単元設計
 - ・ICTの効果的活用
- ICT 学習会の設定

2. 基礎基本等、着実な資質能力の育成

- ☆全教科の指導力の底上げ
→学校研究とのタイアップ
- ☆朝タイム、帯タイム、家庭学習の工夫
- ☆研究・生徒指導・学力向上の協力

豊かな人間性・社会性の育成

1. 道徳性の育成

- ☆道徳科の授業の充実
- ☆豊かな体験を大切に道徳教育の推進

2. 自治的な集団の育成

- ☆集団の問題を自分たちで見つけ解決する場、
学校が楽しいと感じる場、子どもを信じて任せ
る場の設定(学校会議・学級会等の充実)

3. 子どもの本気を引き出す学級経営

- ☆チャレンジさせる場の設定→達成感
- ☆本気で努力しやり遂げる経験→達成感
- ☆一人一人が活躍する場の設定と丁寧な見取り

4. いじめ・不登校への組織的対応

- ☆定期的な調査→きめ細かな見取り→組織的
対応、家庭との連携→全校での情報共有
- ☆SC 等と協力した相談体制の充実

健やかな身体の育成

1. 体育科の授業の充実

- ☆達成感のある体育科の授業の
実現
- ☆ルール意識、勝敗に対する態度
への指導の徹底
- ☆ミニ研修会の設定

2. 基本的な生活習慣の確立

- ☆特別活動の充実(メディアのル
ールづくり等)
- ☆家庭との連携、発信

3. 命を守る取組の推進

- ☆感染症やけが、アレルギー、災害
など様々な危機への組織的対応
- ☆安心・安全な学校生活

カリキュラムマネジメント等

- ①共通システムの構築と共通実践
- ②1か月ごとの PDCA サイクルの徹底(PDCA 会議の設定等)
- ③主任を中心とした組織的な対応

働き方改革

校務の効率化(校務支援システムの有効活用) ・ 行事、日課表、カリキュラムの見直し ・ 分業による校務の分担、平準化
会議の統合 ・ 職員会議の改善 ・ 定時退校日、最終退校時刻、学校閉庁日の設定 ・ 給食時間の有効活用 等

家庭・地域との連携

総合的な学習の時間を中心とした学校の教育活動における連携 ・ 基本的な生活習慣の改善や家庭学習の定着等への協力
防犯、安全対策での連携 ・ 積極的な情報発信及び丁寧な説明や対応 ・ 学校評価を生かした改善 等